

『よどふあるの友』は、淀協・ファルマHPH委員会と西淀川・淀川健康友の会が共に取り組むHPH活動について、様々な情報を発信したり、活動を報告するニュースです。名前は、淀協、ファルマプラン、健康友の会の名前と健康友の会の発行する『健康の友』にあやかりました。

糖尿病フェスタ2024inのざと診療所

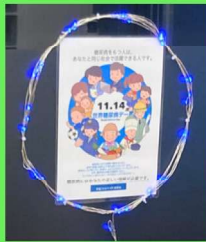
11月14日は世界糖尿病デーです。

世界糖尿病デーは、国際糖尿病学会（IDF）と世界保健機関（WHO）によって1991年に開始されました。糖尿病の脅威が世界的に拡大しているのを受け、世界規模で糖尿病についての理解を高め対策しようと、2006年には国連の公式の日になっています。（糖尿病ネットワークより）



淀協、ファルマプランでも毎年、これに合わせてシンボルカラーである『ブルー』のライトアップと糖尿病フェスタを開催しています。

今回は医師によるミニ講義（運動療法、骨粗鬆症、合併症、カーボカウント、新しい治療について）を5つ開催しました。また理学療法士による運動の実践を講義と講義の間に行い、参加者は皆とても良い汗をかきました。運動前後での血糖測定も行い運動効果を実感してもらいました。



別会場では薬剤師による相談コーナー、栄養士による相談コーナー、試食、看護師によるフットケアの実践を行いました。



すべてのコーナーを回ってスタンプを集めると、もれなくカロリーを抑えたスイーツのお土産がもらえました（笑顔）

糖尿病の患者さんだけでなく、地域に向けた糖尿病予防の啓蒙活動として今後も継続していきたいと思います。



西淀病院副院長 結城 由恵

12/26(木)午後2時～

オンライン運動教室 毎月第四木曜日開催



「何のための、誰のための、誰と一緒に、誰が参加する活動にするか！」

祝！大阪で初 茨木診療所に憲法9条の碑



11/24(日)朝10時から茨木診療所にて、大阪で初の「憲法9条の碑」の除幕式が行われました。秋晴れの中、健康友の会会員さんをはじめ、地域の方々など9条の碑の建立に協力いただいた200名が参加されました。

終了後の診療所3階での国際ジャーナリストの伊藤千尋さんの記念講演では、「憲法9条を作った幣原喜重郎が門真出身なので、大阪での碑の建立は意義深い」と話され、会場は平和への思いにあふれていました。



第30回 国際HPHカンファレンス HPH国際カンファレンス参加者の声

ポスターセッションでは、日本・台湾・韓国の方から質問があり、通訳の方にも協力いただきながら、身振り手振りで応答しました。

台湾では、ノルディックウォーキングよりもポールウォーキングが流行っているそうです。

今回の国際交流を経て、地域の健康と福祉に貢献していきたいと思いました。
(リハ科/田中)



日本で初めて、被爆地・広島で開催されたHPH国際カンファレンス。

ノーベル平和賞を受賞した「日本被団協」の児玉三智子さんの被爆体験の話は、34か国・800人の参加者の心に響きました。今後語り継がれる歴史的な30回目という節目のカンファレンスに参加できたことが本当に貴重な経験となりました。
(HPH委員会一同)

ポスターセッションでは、刑務所での受刑者への禁煙支援発表までありました。国家レベルで予防医療に積極的に取り組んでいる台湾に学ぶ必要があり、今後交流していきたいです。多くのポスター発表を英語で出させていただきました。お疲れ様でした。(福島院長)



毎月22日はスワンスワンの日

13:00~13:15

土日・祝日の場合は、次の平日に実施します。

※参加人数と拾った吸い殻の数を
ファックスにてお知らせください！

発行：〒555-0024
大阪市西淀川区野里3-5-22
淀協・ファルマHPH委員会
TEL (06)6471-0496(代表)



日本HPHネットワーク
Japan Network of Health Promoting
Hospitals & Health Services



HPH2024年アンケート